

J-Trial夏第3弾「未来の私へ」

ファーストペンギン通信



令和6年7月19日1限、佐々木輝美先生の授業です。

近頃は、手紙を書くことがめっきり少なくなりましたが、特別な手紙の例として、1年に一回しか会えない友達からの手紙や、「父の日」や「母の日」に渡した手紙が、参加者から報告されました。

佐々木先生からは「過去の自分からの手紙」についてのお話がありました。

過去からの手紙

「1985年に開かれたつくば万博で、2001年1月1日（21世紀）に届く葉書を書いたのです。タイムカプセルに封入され、21世紀初日に自宅に届きました。その中に書かれていた私の宝物は『両親と日記』、夢は『教員になること』でした。そして、この葉書を書いたのが1985年7月19日、まさ



製缶機

に、39年前の今日なのです。」
「今日皆さんには『未来の自分への手紙』を書いて、缶詰に入れてもらいます。開けるのは何年後でもかまいません。折角の機会ですから、正式な手紙の書き方も覚えて帰ってください。」

今の自分カード

「私の好きな物・事・人」を

記録し、「（ ）年後の自分へ」のメッセージを書き、缶詰に封入しました。開ける年はみんなばらばらですが、今日の日をはっきりと思い出してくれることでしょう。

参加者の感想

〇最近、手紙を書いていなかったのが、改めて手紙は手書きで色々なことを考えながら書くので、自分の気持ちを表現できるところが良いと思いました。今の自分の気持ちと向き合って、色々考える時間でした。書き終わった手紙を缶詰にしてもらったことが嬉しかったです。7年後に改めて読むことが楽しみです。今日の授業で、たまに手紙を書いてみようと思いました。佐々木先生、

楽しい授業をありがとうございました。

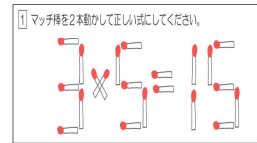
〇タイムカプセルなどを作ったことがなかったので、とても楽しかったです。手紙の書き方などを初めて知り、今後手紙を書く機会があれば、この授業で学んだことを活かして書きたいです。手紙でしか伝えられないことを学べました。10年後の自分と友達に書いたので、10年後の23歳の時に早速開けてみたいです。



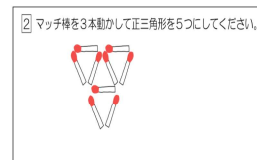
J-Trial 第1弾 数学パズルの解答と参加者の感想です。

第7問

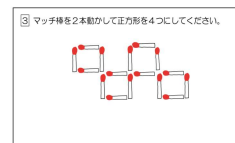
第1問



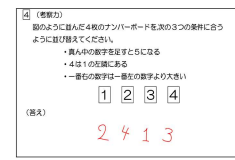
第2問



第3問



第4問



第5問

⑤ (状況把握能力)
後でわかったことなのですが、ゆづきさんの家の時計は5分遅れていて、駅の時計は10分進んでいました。朝、家の時計が10時を指しているときに家を出て、駅に着いて時計を見ると10時30分でした。帰りに駅の時計が18時を指したときに駅を出たのですが、同じルート、同じペースで家まで帰ったとすると、家の時計は何時何分を指しているのでしょうか。(答え・考え方)

① 家の時計 10:00 → 実際 10:05
駅の時計 10:30 → 10:20 (15分)

② 駅の時計 18:00 → 実際 17:50
家の時計 18:00 → 18:05

A. 18:00

⑥ あるクラスA, B, C, D, E, Fの6人の恋愛関係は、この9人の2人が互いに好む4人の組み合わせです。6人の恋愛関係は次のとおりです。

① AはBを好む。② BはCを好む。③ CはDを好む。④ DはEを好む。⑤ EはFを好む。⑥ FはAを好む。⑦ AはEを好む。⑧ BはFを好む。⑨ CはAを好む。

さて正解は誰でしょうか。(答え・考え方)

以F,同じ議論で解決
A:0→F:0→C:1
→D:0→B:0→E:1
にて正解2人なので、矛盾。
よってAとEはXと仮定。
同じ議論で...
A:X→F:X→C:0
→D:X→B:X→F:0
C:E
AとEも正解者と仮定し正解と0,1のときXと仮定。
FとEは、AとEは正解者と正しいと仮定している。
CとEは「FとEは同じ」と仮定して仮定している。
C:X

参加者の感想

最初に三田村先生がなかなか入って来なかったのが不思議に思っていると急にコナンの曲が流れて来たので驚きました。数学パズルは一問目から解けなくて、自分の頭がだいぶ堅いことに気づきました。けど、やってみたら解けました。その時の達成感が気持ちよかったです。またやる機会があればやりたいと思います。